



シントーフロン #100S-HB

厚膜形ふっ素樹脂塗料上塗

SHINTO FLON #100S-HB

上塗



エアレス対応



はけ対応



ローラー対応



神東塗料

SHINTO FLON #100S-HB



シントーフロン#100S-HBは、

乾燥膜厚55 μ m/1回塗り(スプレー・はけ・ローラー)が可能
な厚膜形ふっ素樹脂塗料上塗りです。

高い結合エネルギーを有する4フッ化タイプふっ素樹脂を高濃度に
配合して、高品質の塗膜性能を発揮します。

鋼構造物の長期耐久性を求められる塗装システムに最適の上塗り塗料です。
同時に厚膜形下塗り塗料との組み合わせで工程の省略化も可能となる
工程省略形重防食塗装システムです。

特長

1 優れた耐候性を発揮します。

高耐候性ふっ素樹脂を高濃度に配合しています。

- 主剤溶剤可溶物中のふっ素含有量⇒25%
- 長期の耐候性に優れています。

2 省工程塗装・工期短縮が可能です。

乾燥膜厚55 μ m/1回塗り(スプレー・はけ・ローラー)の塗装が可能です。

3 ライフサイクルコストの低減に大きく寄与します。

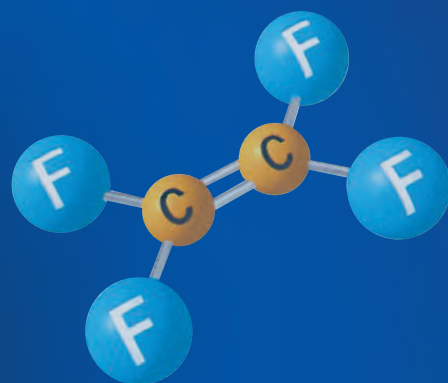
耐久性は標準形ふっ素(25 μ m)の25年に比べて
厚膜形ふっ素(55 μ m)は50年期待することができます。

4 低汚染機能を有しています。

塗膜表面を親水化することで付着した汚染物質を雨水により洗浄し、
美観性を向上することができます。

5 適合規格

JIS K 5659 鋼構造物用耐候性塗料上塗り塗料 1 級



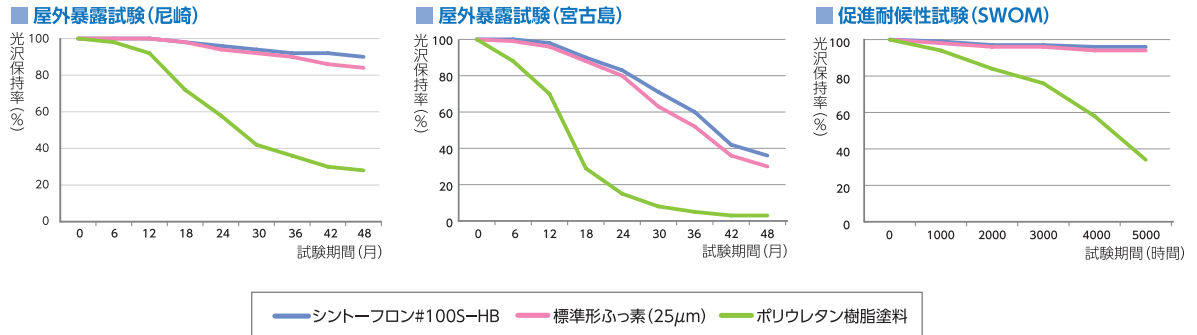
用途

プラント構造物など鋼構造物全般

商品構成

品 名	容 量			色 相
	セット	主 剤	硬化剤	
シントーフロン#100S-HB	16kg	14kg	2kg	各 色
	4kg	3.5kg	0.5kg	
シントーフロン上塗りシンナー	16L ・ 4L			—
シントーフロン上塗りシンナー(高温時用)	16L ・ 4L			—

耐候性試験結果



塗膜品質

JIS K 5659 : 2008 鋼構造用耐候性塗料 上塗り塗料1級

項目	規格	品質
容器の中の状態	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様になる	合格
表面乾燥性	表面乾燥する	合格
塗膜の外観	正常である	合格
ポットライフ	規定時間後、使用できる	合格
隠ぺい率 %	白・淡彩は90以上、鮮明な赤及び黄は50以上、その他の色は80以上	合格
鏡面光沢度 (60度)	70以上	80
耐屈曲性	折曲げに耐える	合格
耐おもり落下性 (デュポン式)	塗膜に割れ及びはがれが生じない	合格
層間付着性II	異常がない	合格
耐アルカリ性	異常がない	合格
耐酸性	異常がない	合格
耐湿潤冷熱繰返し性	湿潤冷熱繰返しに耐える	合格
混合塗料中の加熱残分 %	白・淡彩は50以上、その他の色は40以上	72
促進耐候性	照射時間2000時間の促進耐候試験に耐える	合格
屋外暴露耐候性	光沢保持率が60%以上で白亜化の等級が1又は0	合格

塗装仕様例

▶新設プラント向け提案仕様

工程	塗料名 (希釈剤)	膜厚 (μm)	塗装方法	標準使用量 (g/m ² /回)	希釈率 (wt%)	塗装間隔 (20℃)	塗装区分
素地調整	ブラスト処理:ISO Sa2 ^{1/2} (1種ケレン相当) ブラスト処理により、さび、黒皮、異物を除去する。					4時間以内	工場
下塗り-1	ジンクプライマーHB	75	スプレー	600	ジンクプライマースプレー用シンナー 5~10	1日~6か月	
下塗り-2	ネオゴーサープライマーHB	120	スプレー	420	二液形ネオゴーサーシンナー 5~15	1日~12か月	
上塗り	シントーフロンの #100S-HB	55	スプレー	260	シントーフロンの上塗り用シンナー 10~20	-	

▶プラントメンテナンス向け提案仕様

工程	塗料名 (希釈剤)	膜厚 (μm)	塗装方法	標準使用量 (g/m ² /回)	希釈率 (wt%)	塗装間隔 (20℃)	塗装区分
素地調整	ISO St3 (2~3種ケレン相当) パワーツール処理により、さび、劣化塗膜を除去する。ただし、活膜は目粗しすること。					6時間以内	現場
下塗り(補修)*	スーパーさびコート	60	はけ	180	二液形ネオゴーサーシンナー 5~10	1日~10日	
下塗り-2	ネオゴーサー #2300NT-NX	90	はけ・ローラー	300	二液形ネオゴーサーシンナー 5~10	1日~10日	
上塗り	シントーフロンの #100S-HB	55	はけ・ローラー	200	シントーフロンの上塗り用シンナー 10~20	-	

* 補修塗りは、鋼材露出部に適用します。

■ 塗料データガイド

品 名		シントーフロン#100S-HB					
概 要	塗料のタイプ	厚膜形ふっ素樹脂塗料上塗					
	色 相	各 色					
	容 量	セット	主 剤		硬化剤		
		16kg	14kg		2kg		
		4kg	3.5kg		0.5kg		
	混合比(主剤:硬化剤)	7:1(重量比)					
設 計 値	光沢(60度鏡面光沢度)	80					
	密 度	1.4g/mL(白)					
	加熱残分(Wt%)	72					
	WET/DRY比	0%=1.9	5%=2.0	10%=2.2	15%=2.3		
塗 装 案 内	適正塗装方法		スプレー・はけ・ローラー				
	スプレー仕様		55μm—260g/㎡				
	はけ・ローラー仕様		55μm—200g/㎡				
	塗装環境条件		温 度	0~40℃	湿 度	85%以下	
	塗装適正粘度(エアレス)		0.8~1.2dPa.s(リオン粘度計)				
	希釈シンナー		シントーフロン上塗用シンナー・シントーフロン上塗用シンナー(高温時用)				
			5℃	10℃	20℃	30℃	40℃
	使用可能時間		8時間	6時間	5時間	3時間	1.5時間
	乾 燥 時 間	指 触	1.5時間	1時間	30分	20分	10分
		歩行可能	2日	2日	1日	16時間	10時間
		完全硬化	14日	10日	7日	5日	5日
	塗 装 間 隔	Min(同種)	2日	1日	1日	1日	1日
		Min(異種)	2日	2日	2日	2日	2日
		Max	10日	10日	10日	7日	5日
			注:塗装間隔において、別途基準が定められている場合は基準を遵守してください。				
適正希釈率	エアレス	10~15%	10~15%	10~15%	10~15%	10~15%	
	ハケ・ローラー	5~10%	5~10%	5~10%	0~5%	0~5%	

取り扱いに関する注意事項

■ 調合

1. 塗装時および塗料取り扱い時は、換気を十分に行い火気厳禁です。
2. 静電気対策のため、使用する装置などは接地してください。
3. 指定品以外の他品種、他品名の塗料との混合は絶対に行わないようにしてください。
4. 必要な保護具(帽子、ヘルメット、保護めがね、マスク、手袋など)を使用し、身体に付着しないよう注意してください。皮膚が露出する箇所には保護クリームを塗ってください。
5. 塗料開缶は原則として使用する直前に行い、開缶したものは、その日のうちに使用してください。
6. 塗料は使用する前に電動攪拌機等を用いて、塗料缶の内容物を攪拌し均一な状態にしてください。
7. 主剤/硬化剤は、はかりを用いて計量し、必ず所定の比率で混合して、電動攪拌機等を用いて十分にかき混ぜてください。正しい比率でない場合、硬化不良などの不具合の原因となります。
8. さげ缶に小分けするときは、十分にかき混ぜたものを小分けし、使用するさげ缶はきれいなものを使ってください。
9. 硬化剤は、湿気による影響を受けやすいので、分割して使用した際の残った硬化剤は、水分の影響を受けないように密閉した状態で冷暗所に保管してください。
10. 希釈剤は指定の希釈剤を使用し、希釈量は規定量内でご使用ください。
11. 上塗り塗装時に、高温、強風などによりダストを多く生じるおそれがある場合は、シントーフロン上塗用シンナー(高温時用)をご使用ください。

■ 塗装

1. 気温および被塗面温度が低い(0℃以下)場合や、湿度85%RH以上の場合は塗装を避けてください。乾燥遅延、付着不良、外観不良など不具合を生じるおそれがあります。
2. 被塗物の表面温度が50℃以上の場合は塗装を避けてください。塗膜の発泡などの外観不良などの不具合を生じるおそれがあります。
3. 被塗面に結露があるときは塗装を避けてください。(特に早朝の結露、夕刻の露露には注意してください。)
4. 塗装後2時間以内に降雨、降雪が予想される場合は塗装を避けてください。
5. 強風、砂ほこりが多いときは塗装を避けてください。砂塵、海塩粒子などが、塗装中や乾燥後に付着すると塗膜性能低下や外観不良など不具合を生じるおそれがあります。
6. 被塗面は清浄な状態にしてから塗装してください。
7. 塗装時は、必要な保護具(帽子、ヘルメット、保護めがね、マスク、手袋など)を使用し、身体に付着しないよう注意してください。
8. 吸入に関する危険物有害性の表示がある塗料を塗装する場合は、局所排気装置などを設置し、十分に換気を行い、作業時には有機ガス用の防毒マスクやエアラインマスクなどを着用して作業を行ってください。
9. 塗装中および塗膜乾燥中は、換気を十分に行ってください。

10. 屋外での塗装において、建物の換気口、空気取入れ口などから揮発した溶剤が室内に入り込まないように適切な処置をしてください。
11. 主剤/硬化剤調合後は、直ちに塗装し使用可能時間内に使用してください。規定時間を過ぎた塗料で塗装すると塗膜性能低下があります。
12. 仕様書に書かれている数値は標準的なものであり、被塗面の状態、施工条件、気象条件などにより幅を生じる場合があります。あらかじめ試し塗りにより確認してください。
13. 建物の構造上、汚れが多量に集まりやすい部位、窓廻り、換気扇ダクト廻り、雨のかからない箇所など、部位により低汚染性が十分に発揮されない場合があります。
14. 補修塗りの際には、同一ロット塗料、同一塗装条件で塗装してください。
15. 塗料取り扱い後、塗装作業後は手洗いおよびうがいを十分に行ってください。
16. 塗装器具の洗浄には二液形ネオゴーサーシンナーまたはラッカーシンナーをご使用ください。

■ 緊急時の対応

1. 目に入ったときには、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
2. 皮膚に付着したときには、多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、出来るだけ早く医師の診察を受けてください。
3. 蒸気、ガス等を吸入した場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
4. 飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
5. 容器からこぼれた場合や飛散した場合は、砂、布(ウエス)などで拭き取ってください。
6. 万が一、火災が発生した場合はABC消火栓を用いてください。

■ 廃棄

1. 使用済ウエス、塗料カス、スプレーダスト等は、発熱、自然発火の危険があります。可燃物との接触を避け、速やかに水に濡らす等の予防対策を行ってください。
2. 使用済みの塗料缶や塗料が付着したウエスや残塗料を廃棄する場合は、関連法規に従って産業廃棄物として廃棄してください。(河川や土壌等、環境汚染になる場所へ廃棄しないでください。)

■ 保管

1. 塗料の保管は関連法規を遵守してください。
2. 残塗料は密封して冷暗所に保管してください。
3. 子供の手の届かない場所に保管してください。
4. 容器はつり上げないでください。

※安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。
※必ず各塗料の個別カタログに記載している注意事項をご確認ください。
※本来の用途以外に使用しないでください。
※ご不明な点に関しましては、弊社問い合わせ先までご連絡願います。

くらし ゆたかに あざやかに 未来を創造するコーティング



神 東 塗 料

本 社 〒661-8511兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号
☎(06) 6426-3355 (代) FAX (06) 6429-6188 (代)

製品に関するお問い合わせ

北海道 ☎(0123) 32-0431 FAX (0123) 34-6199	北 陸 ☎(076) 262-1305 FAX (076) 262-1315	四 国 ☎(0897) 65-4550 FAX (0897) 65-4576
東 北 ☎(022) 353-6951 FAX (022) 353-6952	名古屋 ☎(052) 612-0293 FAX (052) 612-0318	九 州 ☎(092) 472-2222 FAX (092) 473-5777
東 京 ☎(03) 5690-0544 FAX (03) 5690-0553	大 阪 ☎(06) 6426-3763 FAX (06) 6429-6268	
静 岡 ☎(054) 245-0135 FAX (054) 247-4091	中 国 ☎(082) 264-6822 FAX (082) 264-6821	https://www.shintopaint.co.jp/

本カタログの内容・仕様等について予告なく変更することがあります。ご了承ください。

このパンフレットは、環境に配慮した植物油インキを使用しています。



TS0224AT-5-01